



新田 智和さん

小学生の時から父親の手伝いをすることがきっかけで、大工の仕事にたずさわることになった新田智和さん（細田高砂分会）は、今年48歳になる年男です。高校卒業してすぐ、父親の勤める会社に就職。

责任感と チャレンジ精神

29年が経つた昨年、その経験を活かし独立しました。（組合加入は20歳の時）

我が家の家訓は『働くが者食うべからず』と話す智和さん。「大工になってからとにかくがむしゃらにやつきました。若いころは目上の人から、今でいうパワーハラジみた罵声を浴びながらも、負けてられないという気持ちで続けてきた。」と。また、その経験と真面目な性格から仕事が趣味と笑いながら話すも、仕事を任されていること

今年1年の抱負と問われる
と「毎年のことだが、健康第一。健康であれば仕事もできる。」と。今年も仕事・組合活動にと期待大です。



特選受賞の奥戸分会新聞

葛飾支部では、昨年建長会が5月に再刊。発行紙が増え、13分会中6分会と女性の会、建長会が新聞を発行しています。未発行の分会は、発行できる体制を作れるよう新年度に向けて今から準備をしていきましょう。



東 和雄さん

昨年9月に、自身が立ち上げた有限会社東雄建設の代表を退き、島子の文武さんに代表を任せ、そのサポートに尽力する東和雄さん。今年72歳の年を迎える年男です。

生まれは鹿児島、育ちは宮崎。今は葛飾区鹿児島県人会の常任幹事という側面も持ちます。

社会人になり23歳から、鹿島建設の派遣社員

新田 智和さん（細田高砂分会）

小学生の時から父親の手伝いをすることがきっかけで、大工の仕事にたずさわることになった新田智和さん（細田高砂分会）は、今年48歳になる年男です。高校卒業してすぐ、父親の勤める会社に就職。

29年が経つた昨年、その経験を活かし独立しました。（組合加入は20歳の時）

我が家の家訓は『働くが者食うべからず』と話す智和さん。「大工になってからとにかくがむしゃらにやつきました。若いころは目上の人から、今でいうパワーハラジみた罵声を浴びながらも、負けてられないという気持ちで続けてきた。」と。また、その経験と真面目な性格から仕事が趣味と笑いながら話すも、仕事を任されていること

として海外赴任で経験を積み、33歳の時に独立。松戸で東工務店を立ち上げ、葛飾で東京土建には、平成19年53歳時に加入。これまで借金することなく会社を経営していました。

和雄さんの信念を聞くと、「（基本的なこと）約束事を 守ること。契約であればお互 い納得して約束する。安心して働く環境を心がけてい

サポート・ 人材育成

午年生まれ エネルギーに 満ちた年に

東和雄さん（青戸分会）

午年生まれ

エネルギーに
満ちた年に

新加入者説明会

趣味については、5年前から花・植栽をはじめ、ミニチュア盆栽もいちから自分で作るなどの凝りようです。こと、また、組合活動にも頑張っていきたいとも語っています。

趣味については、5年前

から花・植栽をはじめ、ミニ

チュア盆栽もいちから自分で

作るなどの凝りようです。

今年の抱負を聞くと、「体

が続く限り元気に、サポート

も趣味も1年といわずずっと

続けていきたい」とお話をいたしました。

和雄さんの信念を聞くと、

「（基本的なこと）約束事を

守ること。契約であればお互

い納得して約束する。安心し

て働く環境を心がけてい

ました。

和雄さんは東和雄さんの温厚な人柄と責任感・面白さを感じとれるものとなりました。

取材からは東和雄さんの温厚な人柄と責任感・面白さを感じとれるものとなりました。



新加入者説明会参加のみなさん

教育宣伝部主催で開催している新加入者説明会。2025年は6月と12月に新しく加入了組合員を対象に、開催しました。

12月4日(木)に開催した新加入者説明会には6人組合員が参加、教育宣伝部

公式LINE登録しよう



員も含めて全体で15人の参加での開催となりました。

関根教宣部長のあいさつの動画後、東京土建本部作成の動画を視聴、関根部長から毎月の群会議への参加と群会議についての説明。続いて教宣部員による説明。同じく三瓶秀大さん

の説明、同じく三瓶秀大さんによる分会・群と組合員との関係についての説明がありました。業務に関してはパンフレットをもとに説明会を進行

一通り進行した後、参加者のみさんの自己紹介および、東京土建の仕組みや制度を知る質問タイムに移行しました。

短時間ではありますが、東京土建の仕組みや制度を知る機会として、今後も開催を進めています。次回は6月開催予定となっています。参加すること組合員をより知ることができます。組合員をより知ること

ができる機会です。積極的な参加をお待ちしています。